

15:15 受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20280報)

2019年9月30日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>2号機は、原子炉圧力容器および原子炉格納容器内の不活性化のため、原子炉圧力容器ライン(以下、「RPVライン」という)より窒素封入を実施していますが、窒素封入ラインの信頼性向上を目的として新規に設置したRPVライン(二重化)を用いた窒素封入設備の通気試験を、10月1日から実施します。 通気試験に伴い2号機の窒素封入量を以下のとおり変更します。</p> <p>&lt;2号機窒素封入量変更(予定)&gt; (10月1日) RPVライン 13Nm<sup>3</sup>/h→0Nm<sup>3</sup>/h 原子炉格納容器ライン 0Nm<sup>3</sup>/h→13Nm<sup>3</sup>/h (10月2日) 新設RPVライン 0Nm<sup>3</sup>/h→13Nm<sup>3</sup>/h 原子炉格納容器ライン 13Nm<sup>3</sup>/h→0Nm<sup>3</sup>/h</p> <p>新設RPVラインの通気試験に伴い、原子炉圧力容器への窒素封入を一時的に停止します。このため、特定原子力施設に係る実施計画に定める運転上の制限第25条「窒素ガス分離装置1台が※運転中であること及び他の窒素ガス分離装置1台が専用ディーゼル発電機により動作可能であること」を満足できなくなることから、特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子力施設の保安」第1編第32条(保全作業を実施する場合)第1項を適用し、必要な安全措置を定めた上で、計画的に運転上の制限外に移行し操作を実施します。</p> <p>※作業に伴い、必要な窒素封入量が確保されていることを満足できなくなることから、窒素ガス分離装置としての機能がないと等しいため、運転中の窒素ガス分離装置が1台もないと判断する。</p> <p>なお、原子炉圧力容器への窒素封入を停止している間は、原子炉格納容器への窒素封入を行い、原子炉格納容器ガス管理設備の水素濃度が水素濃度管理値(1.0%)以下であることを1時間に1回確認を行います。</p> <p>【公表区分:E】</p>

2/2

	※添付の有・無
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:15受

1/6

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20281報)

2019年9月30日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [9月30日 11時00分現在]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月29日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月29日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月29日]</li> </ul> <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月1日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月26日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/6

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年9月30日 11:00現在

【重要事項】  
各種油類については、地震やその他の事故進展の影響を受けて、油物の使用環境条件を  
崩れているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。  
プラントの状況を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮し、計測  
の精度から導かれる情報を使用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在)	給水系: 1.3 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在)	給水系: 1.5 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5 m <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 27.2 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 27.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 27.1 °C (9/30 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 32.4 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 31.3 °C (9/30 11:00 現在)	スカーションクシオン上部温度 (TE-2-3-69F1): 31.0 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 30.2 °C (9/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 27.4 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 27.1 °C (9/30 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 33.5 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 32.5 °C (9/30 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 31.7 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 29.6 °C (9/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.63 kPa g (9/30 11:00 現在)	1.61 kPa g (9/30 11:00 現在)	0.39 kPa g (9/30 11:00 現在)	
窒素系入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.31 Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): - Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 13.97 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在) ※4	RPV: 13.46 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在) ※4	RPV: 17.08 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.1 m <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在)	17.58 Nm <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在)	17.63 Nm <sup>3</sup> /h (9/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (9/30 11:00 現在)	A系: 0.05 vol% B系: 0.04 vol% (9/30 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.05 vol% (9/30 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 8.50E-04 検出限界値 4.20E-04 B系: 指示値 9.90E-04 検出限界値 3.40E-04 (9/30 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (9/30 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 (9/30 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	30.6 °C (9/30 11:00 現在)	30.8 °C (9/30 11:00 現在)	30.0 °C (9/30 11:00 現在) ※5	
FPC 燃料プールの 水位	3.87 m (9/30 11:00 現在)	3.69 m (9/30 11:00 現在)	3.75 m (9/30 11:00 現在)	67.0 X100mm (9/30 11:00 現在)

(計測値に関する備考)

※1: 指示値がライナスの場合0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)

※2: 指示値が検出限界未満の場合NDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。

※3: 使用状況の選択・圧力で調整修正した値を記載する。

※4: 窒素系封入停止中

※5: 4号機使用済燃料プール池系一次系ポンプ停止中

3/6

2019年9月30日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29
①	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(5.7)	ND(4.2)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.9)	ND(4.6)	ND(4.6)
②	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(3.9)	ND(4.5)
③	ND(5.3)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(4.2)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(3.4)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(3.0)	ND(5.2)
⑥	-	ND(4.2)	-	-	-	-	-	-	ND(4.3)	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(5.8)	ND(6.0)	ND(5.5)	ND(5.4)	ND(5.8)	ND(4.5)	ND(5.9)	ND(5.6)	ND(4.2)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(5.6)
⑧	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(5.4)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(5.4)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(5.4)	ND(4.6)
⑨	ND(5.1)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(3.0)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.3)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29
①	ND(4.5)	ND(3.5)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(3.0)	ND(5.0)	ND(6.3)	ND(5.3)	ND(4.6)	ND(5.8)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.3)	ND(3.0)	ND(5.8)
②	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(5.5)	ND(5.1)	ND(4.0)	ND(6.0)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(4.6)	ND(2.8)
③	ND(4.4)	ND(5.3)	ND(4.0)	ND(3.2)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(3.2)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(6.5)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(4.3)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(3.3)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.3)
⑥	-	ND(3.9)	-	-	-	-	-	-	ND(4.3)	-	-	-	-	-	-
⑦	ND(3.9)	ND(5.5)	5.4	ND(5.3)	ND(5.8)	ND(5.8)	ND(8.5)	5.2	ND(5.8)	ND(6.5)	ND(8.6)	ND(5.3)	ND(5.2)	7.2	6.1
⑧	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(5.8)	ND(5.3)	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(5.8)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(5.3)
⑨	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(2.7)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(5.8)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(4.8)	ND(5.5)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29
①	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(3.8)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(5.6)
②	ND(3.5)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(5.1)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.7)	ND(3.7)	ND(6.1)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(4.9)	ND(4.8)
③	ND(5.2)	ND(4.9)	ND(4.1)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.4)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(5.1)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.7)	ND(3.5)	ND(3.7)	ND(3.2)	ND(3.4)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.0)
⑥	-	ND(4.7)	-	-	-	-	-	-	ND(4.9)	-	-	-	-	-	-
⑦	54	75	63	54	63	56	61	71	64	58	62	58	58	80	63
⑧	ND(5.1)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(5.6)	ND(4.4)
⑨	ND(4.1)	ND(3.8)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.7)	ND(3.8)

- <測定箇所>
- ①4号T/B建屋南東
  - ②プロセス主建屋北東
  - ③プロセス主建屋南東
  - ④プロセス主建屋南西
  - ⑤焼固休廃棄物減容処理建屋南
  - ⑥サイロハンカ建屋南西
  - ⑦焼却工作建屋西側
  - ⑧焼固休廃棄物減容処理建屋北
  - ⑨サイロハンカ建屋南東

※「-」はサブドレン・測定を実施していないことを示す。  
 ※⑤は⑥が採算不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/28~)  
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)  
 ※⑧を追加で測定(2011/5/30~)  
 ※⑨を追加で測定(2011/8/2~)  
 ※NDは検出限界未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。

4/6

2019年9月30日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路			物揚場排水路		
	9月27日	9月28日	9月29日	9月27日	9月28日	9月29日
採取日	9月27日	9月28日	9月29日	9月27日	9月28日	9月29日
採取時刻	6:25	7:50	7:22	6:30	7:55	7:26
降雨量(mm/日)	0	0	1.5	0	0	1.5
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.57)	ND(0.83)	ND(0.68)	ND(0.95)	ND(0.52)	ND(0.42)
Cs-137(約30年)	6.7	7.2	7.6	2.5	1.9	1.8
全β	17	14	13	ND(3.1)	ND(3.1)	4.1
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路			BC排水路		
	9月27日	9月28日	9月29日	9月27日	9月28日	9月29日
採取日	9月27日	9月28日	9月29日	9月27日	9月28日	9月29日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	1.5	0	0	1.5
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(1.3)	ND(0.95)	ND(0.93)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)	13	12	13	ND(0.88)	ND(0.77)	ND(0.74)
全β	16	18	16	ND(3.4)	ND(3.3)	ND(3.4)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-

\* 本枠内が今回公表データ。他は9月29日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2019年9月30日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東海線北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
9月29日	7:40	ND(0.68)	ND(0.50)	ND(0.37)	ND(0.43)	ND(0.61)	ND(0.64)	ND(0.46)	ND(0.27)	60	10
9月29日	7:35	ND(0.66)	ND(0.52)	0.93	2.6	5.9	ND(0.71)	ND(0.45)	0.47	90	10
9月29日	7:18	ND(14)	ND(14)	ND(14)	ND(14)	ND(14)	12	ND(15)	ND(14)		
9月29日	7:03	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
9月29日	7:08	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
9月29日	7:25	—	—	—	—	—	—	—	—		
9月29日	7:27	—	—	—	—	—	—	—	—		
9月29日	6:46	—	—	—	—	—	—	—	—		

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
9月29日	7:21	ND(0.27)	ND(0.29)	ND(0.25)	ND(0.33)	ND(0.61)	ND(0.64)	ND(0.46)	ND(0.27)	ND(0.27)	60	10
9月29日	7:19	0.68	0.41	ND(0.31)	0.74	5.9	ND(0.71)	ND(0.45)	0.47	0.47	90	10
9月29日	7:29	16	14	14	ND(15)	ND(14)	12	ND(15)	ND(14)	ND(14)		
9月29日	7:23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
9月29日	7:25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
9月29日	7:27	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
9月29日	6:46	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\* 測定対象外の項目は「—」と記す。  
\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

57/6

6/6

2019年9月30日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク B (サンプルタンク B)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年9月26日	2019年9月26日			
採取時刻	6:47	6:47			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	710	710			
セシウム134	ND(0.48)	ND(0.57)	1	60	10
セシウム137	ND(0.53)	ND(0.59)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(0.71)	ND(0.36)	3(1) <sup>(注)</sup>		
トリチウム	990	1,100	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げた上で実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄、周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。



15:15受

1/1

様式 9-1 (1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20282報)

2019年 9月30日 15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20277報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時03分</li> <li>・排水終了 : 13時45分</li> <li>・排水量 : 551 m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。  
 (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。  
 (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。